

2027 学年度 指定校の留意事項

1. 資料をご確認ください ～専用 Web サイトに掲載しています～

- ① 2027 学年度 指定校の留意事項(本紙)
- ② 指定校担当者・指導教員のみなさまへ ※推薦教員にもお渡しください
- ③ Web 申込マニュアル(2027 年版) ※申込登録方法・留意点について、必ずご参照ください
- ④ 地区奨励奨学金の注意事項 ※大学／大学院以外の指定校はご一読ください
- ⑤ 2027 学年度 指定校一覧 **※募集数は専用 Web サイト[奨学金申込者一覧画面]内でご確認ください**
- ⑥ ロータリー地区一覧
- ⑦ 学内選考の目安 ※専用 Web サイト[奨学金申込者一覧画面]内の表示をご確認ください
- ⑧ 大学(院)募集要項・申込書 2027/地区奨励 募集要項・申込書 2027
- ⑨ 指導教員からの推薦状(Word)
- ⑩ 募集ポスター(学内での周知・募集にご活用ください)
- ⑪ 申込締切後の在留カード・合格証明書登録マニュアル

2. 応募方法について

募集要項	①大学(院)用 ②地区奨励奨学金用(大学(院)以外の指定校が対象)
申込書類	①大学(院)、②地区奨励奨学金ともに共通
提出先	・2027 年 4 月に現在の在籍校に在籍する学生 → 在籍校へ ・2027 年 4 月に入学・編入学予定の学生 → 入学・編入学先の学校へ ・連合大学院に所属する学生 → 通学キャンパスへ
提出方法	申込者: 申込書類に必要な事項を日本語で手書きし、指定校の担当窓口へ提出 ご担当者: 被推薦者を決定し、専用 Web サイトで申込内容の入力・書類のアップロード

4 月に入学・編入学予定者の申込方法

入学・編入学予定の申込者は、入学・編入学先が指定校であり、その学校から推薦を受けることが必要です。

3. 被推薦者(申込者)の選定について

- ①学内締切日を設け、特定の学科・研究室に偏らないよう幅広く学内公募を行ってください。
- ②「学内選考の目安」は地区が選考において優先する項目です。目安に沿わない場合も無資格にはなりませんが、合格後のミスマッチを防ぐためご注意ください。
- ③申込時点で在留資格が「留学」(地区奨励奨学金は「研修」「文化活動」を含む)以外の場合や、入学・編入学先の合否が未決定の場合でも応募できます。ただし、2027 年 3 月 25 日までに在留資格の変更または合格通知等の提出が必要です。期限までに提出できない場合は、不合格となります。
- ④世話クラブ例会(月 1 回以上)・スピーチ・レポート提出・地区行事への参加は奨学生の義務です。必ず参加できる方をご推薦ください。
- ⑤他の奨学金を選択した場合または進学先に不合格となった場合は、2027 年 3 月 1 日までに辞退届を提出してください(同日までに結果が未定の場合を除く)。
- ⑥複数キャンパスがある学校の申込者は、通学キャンパスの地区枠での申込となります。
- ⑦「地区を越える指定」の該当校につきましては、指定校一覧または専用 Web サイト[奨学金申込者一覧画面]にてご確認ください。推薦にあたっては、各募集地区の「学内選考の目安」をご確認ください。合格後は、募集地区のクラブ例会・地区行事に参加します。

重要 【ご確認ください】 学業・異文化理解・コミュニケーションに優れ、義務を遂行できる方をご推薦ください

本奨学金は、クラブや地区との交流を通じて国際親善と奉仕の精神を学ぶことを目的としています。この趣旨を申込者・指導教員・学校担当者にもご理解いただき、次の点を確認のうえ、ご推薦ください。

- 学業面での優秀さに加え、異文化理解への高い意欲とコミュニケーション能力を有する学生であること
- 米山奨学生の義務を継続的に果たせること
- 留学、妊娠、出産、育児、介護、病気、経済的理由等による長期出国や休学の予定がないこと
- 留年、退学、除籍、学則違反等の懸念がないこと
- 地区が定める「学内選考の目安」に沿っていること

申し込み後、義務や応募資格に関わる変更が生じる、または生じる可能性がある場合(例:けが・妊娠・病気・在留資格の変更・進学先の変更・不合格など)は、速やかに推薦校担当者から地区および奨学会へご連絡ください。

4. 大学／大学院以外の指定校について

「地区奨励奨学金の注意事項」をご参照ください。 ※短期大学は「地区奨励奨学金」の対象です。

5. キャンパスが限定されて指定されている場合

専用 Web サイト「奨学金申込者一覧画面」の「学内選考の目安」に「〇〇キャンパス／〇〇校舎から募集」と表示されている場合は、推薦可能なキャンパスが限定されています。指定されたキャンパスの学生を推薦してください。

6. 申込締切:2026 年 10 月 15 日 23:59 まで

申込者の手書き書類は奨学会への郵送は不要です。合否決定まで学校での保管をお勧めします。

※締切後は、いかなる理由であっても受け付けません。

7. 面接試験:2026 年 12 月初旬頃～2027 年 1 月下旬頃

地区ごとに、無資格を除く申込者全員に対して実施します。書類選考のみで合否を決定することはありません。

面接会場・日時等は 11 月中旬頃、専用 Web サイトへの掲載およびご担当者へメールでご連絡します。地区によっては、貴校所在地の選考委員会からも別途ご案内があります。

※遅刻・無断欠席がないよう徹底をお願いします。

※欠席の場合、日程の振替はできません。時刻の調整は面接地区へ直接お問合せください。

8. 選考結果の連絡**①12 月中旬～2 月中旬:専用 Web サイトで結果を発表**

選考が終了した地区より順次、専用 Web サイト「奨学金申込者一覧画面」の「ステータス」欄に「合格内定」「条件付き合格」「不合格」を表示します。

以下に該当する場合は「条件付き合格」となります。2027 年 3 月 25 日までに必要書類を提出できない場合は、当会奨学金は不合格となります。

- ・入学・編入学先の合格通知または入学許可書が未提出の場合
- ・在留期限切れで在留期間の更新が未完了の場合
- ・在留資格「留学」(地区奨励は「研修」「文化活動」を含む)以外で、「留学」への変更手続きが完了していない場合
(「難民」「避難民」認定者を除く)

②3 月下旬まで:奨学会から指定校担当者へ通知**奨学期間について**

採用された学年、および在籍課程への入学月によって奨学期間が異なります。募集要項・専用 Web サイト・合格通知で奨学期間をご確認ください。

最終合否決定後、3 月下旬までに、合格者がいる指定校のご担当者へ合格通知と合格者用資料を送付します。不合格者のみの学校には、3 月下旬までにメールでお知らせします(書面通知はありません)。